

部活動の地域移行についての“おたより”です

令和7年3月号 (No.1)

伊那市立中学校部活動の地域移行協議会

事務局：伊那市教育委員会学校教育課

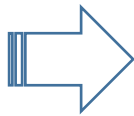
☆ 令和6年度は、部活動の地域移行に関係し、関係機関などとの調整を行う「推進委員会」「準備委員会」を組織し、伊那市としての方向性を検討してきました。

また、学識経験者、スポーツ文化芸術団体代表者、中部PTA連合会代表者、総合型クラブ代表者、市公民館長代表者、中学校長などで組織する「伊那市立中学校部活動の地域移行協議会（以降、「協議会」と略します）」を立ち上げ、推進委員会や準備委員会で検討した内容について協議し、方向性を確認してきました。

今後、地域移行が進んでいきますので、協議会で協議されたことや皆様の疑問などについての考え方など、情報をお知らせしていきたいと思います。

1 長野県における中学校部活動の課題と地域移行の目的について

- 生徒数の減少による学校単独での活動や大会への参加が困難
- 廃部休部により、生徒の興味・関心に応じた活動の保障が困難
- 60%以上の顧問が専門外で、教員の負担感を高めている



- 地域において、子どもたちが生涯にわたってスポーツ・文化芸術に親しめる環境を構築する
- 教員の部活動への負担を軽減し、学校教育の質の向上を図る

2 協議会で協議・確認した事項について

(1) 第1回協議会（R6.10.18 18:30～）にて協議し確認したこと

- この協議会の要項
- この協議会の委員の委嘱
- 児童生徒や保護者、教職員へのアンケート結果の説明
- 伊那市としての基本構想と基本的なスタンスの説明
- 部活動の地域移行推進計画（ガイドライン）の説明

(2) 第2回協議会（R6.12.19 18:30～）にて協議し確認したこと

- アンケート結果からみてきたことの確認
- 伊那市としての基本構想と基本的なスタンスの確認
- 部活動の地域移行推進計画（ガイドライン）の確認
- 部活動の移行について、考えられることに関する情報の共有
(例：規約・事業計画・予算、必要経費と会費、大会へのエントリーの仕方 等)

(3) 第3回協議会（R7.2.17 18:30～）にて協議し確認したこと

- 前回協議会の情報共有についての確認
- 中学校部活動顧問へのアンケート結果からみてきた来年度への課題
- 令和8年度末の地域移行完了を目指すための主に令和7年度のスケジュール
- 「学校部活動」と「地域クラブ」の違いについて

※ 以上について協議し確認してきました。

詳細は、伊那市HP→くらし・行政→子育て・教育→学校教育 に随時掲載していきます。

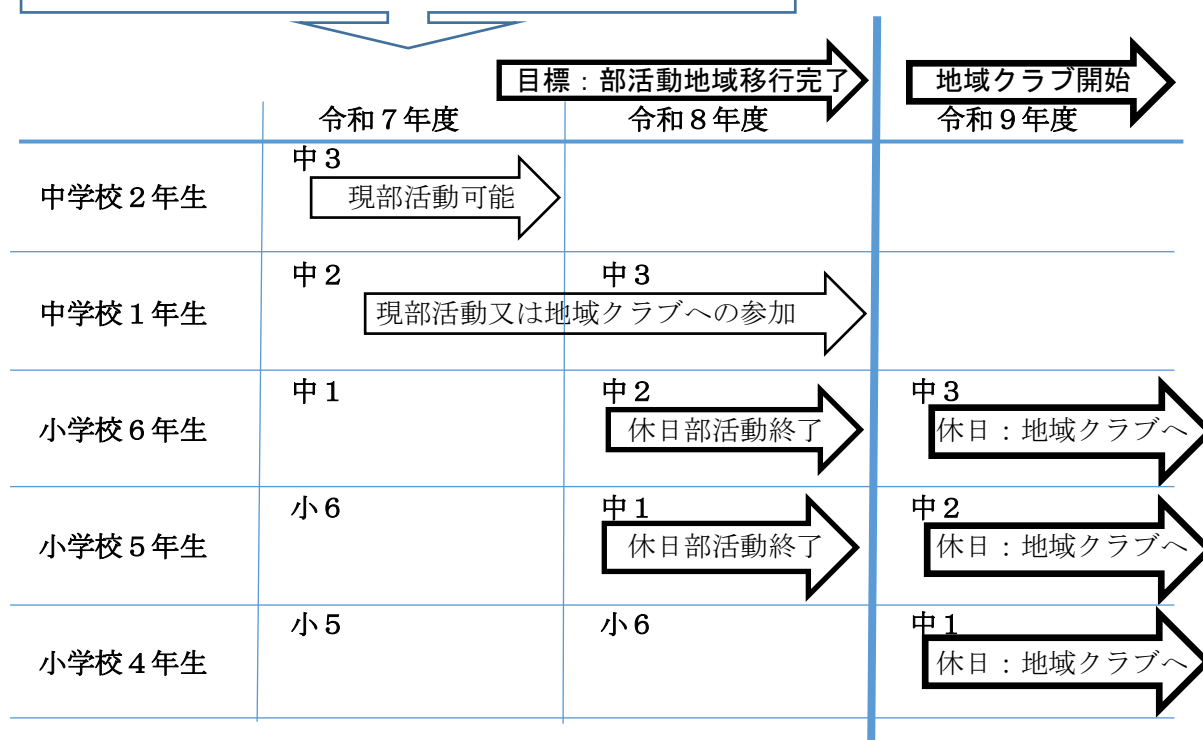
3 部活動地域移行完了の目標について

- 国や県の方針を確認しながら、伊那市としての目標を、協議会の協議を経て、次のように確認しました。

休日の部活動地域移行の目標：令和8年度末（令和9年3月）を目指す
令和7年“秋ころ（新人戦、文化祭終了後）”より準備を始める
= 令和9年度の部活動は、平日（4日間）行う =

※ 移行への準備は、それぞれで進めていきます。後日確認していきます。

☆ 児童生徒の学年と部活動の地域移行の関係略図



☆ 地域クラブへの移行時期が全て揃うとはならない場合があります。条件が整い次第、早めに地域クラブに移行する部活動があることも考えられます。

4 地域クラブを創る上で必要なこと（要件）について

このことについて、県担当者より、以下の要件が示されています。

- 1 代表者の選出
- 2 指導者の選任
- 3 規約の制定
- 4 事業計画（報告）、予算（決算）書の整備
- 5 傷害保険への加入

※ 規約、事業計画・予算書の例などは、HPに掲載されています。
 ※ 傷害保険については、市スポーツ課・市総合型スポーツクラブに、チラシがあります。

※ ご意見やご要望がありましたら、学校教育課(78-4111<内線:2712>)までお知らせください。